

## 2015年度「アルミニウム製品」総需要見通し

アルミニウム調査会

## ① 総需要見通し総括

(単位：千トン)

	2013年度実績 (平成25年度)	2014年度見込 (平成26年度)	対前年度比増減 (%)	2015年度見通し (平成27年度)	対前年度比増減 (%)
合計	3,983	4,086	+2.6	4,162	+1.8

## 1. 2014年度見込

アルミニウム製品総需要：4,086千トンの見込み（2013年度比+2.6%、過去最高比▲8.3%。過去最高は、2006年度の4,457千トン）\*4,000千トンは7年ぶり

(圧延品)：2013年度比▲0.4%

- ・缶材—ボトル缶（主にコーヒー缶）の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化により+1.2%
- ・自動車材—国内乗用車生産台数は減少傾向も、アルミパネル材を採用する高級車等の輸出増等により+0.3%
- ・建設向け—新設住宅着工戸数の減少により▲6.8%

(鑄造品)：2013年度比+1.9%

- ・国内乗用車生産台数は減少傾向も、海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し+1.9%

(ダイカスト品)：2013年度比▲0.9%

- ・国内乗用車生産台数は減少傾向も、海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し、自動車向けはほぼ前年並。一般機械向けの需要減などによりダイカスト品全体としては▲0.9%

(輸入)：2013年度比+16.6%

- ・中国からのアルミ製品輸入増により+16.6%

(輸出)：2013年度比+31.1%

- ・海外関連工場への素条輸出や円安による輸出環境の好転により+31.1%

## 2. 2015年度見通し

アルミニウム製品総需要：4,162千トンと予測（2014年度見込比+1.8%）

(圧延品)：2014年度比+2.2%

- ・缶材—ボトル缶（主にコーヒー缶）の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化の進展により+2.1%
- ・自動車材—国内乗用車生産台数の減少により▲3.2%
- ・建設向け—新設住宅着工戸数の増加により+1.6%

(鑄造品・ダイカスト品)：鑄造品は2014年度比微減(▲0.1%)、ダイカスト品は微増(+0.5%)

- ・国内乗用車生産台数は減少するも、海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し需要は前年並

(輸入)：2014年度比+6.8%

- ・中国からのアルミ製品輸入増は継続し+6.8%

(輸出)：2014年度比+1.1%・円安基調は継続し+1.1%

## ② 主要部門別補足説明

### <圧延品> 【アルミ製品全体の構成比：45.6%】

2014年度 (▲0.4%)	2013年度比▲0.4%の見込み(1,808千ト) <ul style="list-style-type: none"> <li>○缶材ー+1.2% <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビール系飲料の減少</li> <li>・ボトル缶(主にコーヒー缶)の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化</li> </ul> </li> <li>○自動車材ー+0.3% <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内乗用車生産台数は減少傾向も、アルミパネル材を採用する高級車等の輸出増</li> <li>・トラック向けの需要増</li> </ul> </li> <li>○建材ー▲6.8% <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費増税前の駆け込み需要の反動減による新設住宅着工戸数の減少(日本サッシ協会による2014年度の新設住宅着工戸数見込み：88.2万戸、対前年度同期比：▲10.7%)</li> </ul> </li> </ul>
2015年度 (+2.2%)	2014年度比+2.2%と予測(1,848千ト) <ul style="list-style-type: none"> <li>○缶材ー+2.1% <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビール系飲料の減少</li> <li>・ボトル缶(主にコーヒー缶)の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化の進展</li> </ul> </li> <li>○自動車材ー▲3.2% <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内乗用車生産台数の減少</li> </ul> </li> <li>○建材ー+1.6% <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ住宅ポイント制度等による新設住宅着工戸数の増加(日本サッシ協会による2015年度の新設住宅着工戸数予測：89.2万戸、対前年同期比：+1.1%)</li> </ul> </li> </ul>

注1)：左欄の(%)は前年度比。以下同様

注2)：構成比は2013年度実績をもとに算出

### <鋳造品> 【アルミ製品全体の構成比：10.4%】

2014年度 (+1.9%)	2013年度比+1.9%の見込み(422千ト) <ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳造品の9割以上が自動車向け。国内乗用車生産台数は減少傾向も、海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移</li> </ul>
2015年度 (▲0.1%)	2014年度比▲0.1%と予測(422千ト) <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内乗用車生産台数は減少するも、引き続き海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し、需要は前年並</li> </ul>

<ダイカスト品> 【アルミ製品全体の構成比：24.4%】

2014年度 (▲0.9%)	2013年度比▲0.9%の見込み(965千トン) ・ダイカスト品のおよそ9割が自動車向け。国内乗用車生産台数は減少傾向も、海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し、自動車向けはほぼ前年並。一般機械向けの需要減などにより、ダイカスト品全体としては微減
2015年度 (+0.5%)	2014年度比+0.5%と予測(970千トン) ・国内乗用車生産台数は減少するも、引き続き海外生産用自動車部品輸出が堅調に推移し、需要は前年並

<電線> 【アルミ製品全体の構成比：0.5%】

2014年度 (▲5.4%)	2013年度比▲5.4%の見込み(20千トン) ・電線需要の大半が電力向け。電力会社の設備投資抑制によりマイナス
2015年度 (+6.6%)	2014年度比+6.6%と予測(21千トン) ・引き続き電力会社の設備投資抑制が継続するが、設備維持改修によりプラスに転ず

<鉄鋼(鉄鋼脱酸用アルミ)> 【アルミ製品全体の構成比：3.4%】

2014年度 (▲2.0%)	2013年度比▲2.0%の見込み(134千トン) ・粗鋼生産は2013年度の1億1,152万トンから2014年度は微減と見込まれ、鉄鋼脱酸用アルミも微減を見込む
2015年度 (▲0.1%)	2014年度比▲0.1%と予測(134千トン) ・粗鋼生産は2014年度並と予想されており、鉄鋼脱酸用アルミも前年並

<輸入> 【アルミ製品全体の構成比：8.5%】

2014年度 (+16.6%)	2013年度比+16.6%の見込み(393千トン) ・中国からのアルミ製品輸入増
2015年度 (+6.8%)	2014年度比+6.8%と予測(420千トン) ・中国からのアルミ製品輸入増が継続

<輸出> 【アルミ製品全体の構成比：4.8%】

2014年度 (+31.1%)	2013年度比+31.1%の見込み(251千トン) ・輸出の大半は圧延品の板類。海外関連工場への素条輸出や円安による輸出環境の好転
2015年度 (+1.1%)	2014年度比+1.1%と予測(254千トン) ・円安基調の継続

以上

### ③ 製品別需要

2015年3月27日  
アルミニウム調査会  
(単位:トン)

製 品	年 度	2013	2014	2015	対前年度増減率	
		実績 平成25年度	見込み 平成26年度	見通し 平成27年度	14/13	15/14
圧延品	板類	988,501	1,018,966	1,050,900	3.1	3.1
	内自動車	142,977	145,835	143,200	2.0	▲ 1.8
	押出類	828,041	789,492	796,670	▲ 4.7	0.9
	内自動車	135,756	133,699	127,280	▲ 1.5	▲ 4.8
	計	1,816,542	1,808,458	1,847,570	▲ 0.4	2.2
	内自動車	278,733	279,534	270,480	0.3	▲ 3.2
鑄造品	自動車	388,170	394,600	394,300	1.7	▲ 0.1
	その他	26,113	27,500	27,500	5.3	0.0
	計	414,283	422,100	421,800	1.9	▲ 0.1
ダイカスト品	自動車	866,280	860,200	865,000	▲ 0.7	0.6
	その他	107,466	104,500	105,000	▲ 2.8	0.5
	計	973,746	964,700	970,000	▲ 0.9	0.5
鑄造品・ダイカスト品 計		1,388,029	1,386,800	1,391,800	▲ 0.1	0.4
鍛造品		36,850	37,229	37,000	1.0	▲ 0.6
内自動車		26,279	26,326	26,000	0.2	▲ 1.2
電線		20,833	19,700	21,000	▲ 5.4	6.6
鉄鋼		136,772	134,097	134,000	▲ 2.0	▲ 0.1
粉		9,666	10,203	10,200	5.6	0.0
その他		45,028	45,146	46,000	0.3	1.9
輸 入		337,470	393,413	420,000	16.6	6.8
国内需要計		3,791,190	3,835,046	3,907,570	1.2	1.9
輸 出		191,749	251,306	254,000	31.1	1.1
総 需 要 計		3,982,939	4,086,352	4,161,570	2.6	1.8

自動車向け 合計                      1,559,462                      1,560,660                      1,555,780                      0.1                      ▲ 0.3

注1) ▲印はマイナス

注2) 輸入は、「圧延品」「その他(粉、構造物、缶箱、台所用品、その他)」の輸入の合計数字(出典:財務省貿易統計)

注3) 輸出は、「圧延品」、「電線」、「粉」、「地金」の輸出の合計数字(出典:「圧延品」「粉」日本アルミニウム協会統計、「電線」日本電線工業会統計、「地金」財務省貿易統計)

#### アルミニウム調査会構成 (順不同)

アルミ缶リサイクル協会

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人 日本ダイカスト協会

一般社団法人 日本アルミニウム協会

一般社団法人 軽金属製品協会

一般社団法人 日本サッシ協会

一般社団法人 日本電線工業会